

授 業 科 目 名	教職実践演習 (幼・小)	教 員 名	河原 国男 渡邊 耕二	免許・資格 との関係	小学校教諭	必修
					幼稚園教諭	必修
授 業 形 態	演習	担当形態	オムニバス		保育士	
科 目 番 号	ENS401	配当年次	4年次後期	卒 業 要 件	子ども音楽療育士	
単 位 数	2単位				小幼コース	必修
科 目 目 的	教育実践に関する科目（幼稚園及び小学校）					
施 行 規 則 に 定 める 科 目 区 分 又 は 事 項 等	教職実践演習					
一 般 目 標 到 達 目 標	<p>教育職員免許法施行規則第6条第1項十一において、教職実践演習に求められるガイドラインに沿って、以下の到達目標を掲げる。</p> <p>(1) 教員としての使命感、責任感、教育的愛情等を理解している</p> <p>(2) 社会性や対人関係能力を理解している</p> <p>(3) 幼児児童生徒の理解や学級経営に関することを理解している</p> <p>(4) 教科・保育内容等の指導力を理解している</p> <p>(5) その他、教員として求められる資質（学外活動や保護者とのコミュニケーション能力）を理解している</p>					
授 業 の 実 施 に あ た っ て の 準 備 事 項 等	<p>教職実践演習は、当該演習を履修する者の教科に関する科目及び教職に関する科目の履修状況を踏まえ、教員として必要な知識技能を修得したことを確認するものとする」と規定されており、教職実践演習の担当教員とその他の教科に関する科目及び教職に関する科目の担当教員で本演習の内容について協議・決定することになっている。また、入学段階からそれぞれの学生の学習内容、理解度等を把握（例えば、履修する学生一人ひとりの「履修カルテ」）を作成した上で、履修状況を確認し、教員として必要な知識技能を修得したかを確認することが求められている。</p>					
授 業 の 概 要	<p>本授業では、①使命感や責任感、教育的愛情等に関すること、②社会性や対人関係能力に関すること、③幼児児童理解や学級経営等に関すること、④教科・保育内容等の指導力に関すること等について、教員として最低限度の資質・能力を身に付けているかどうかを確認する。また、学校側の視点や意見を反映させるため、学校現場経験者による講話等を取り入れる。また、「履修カルテ」を参考に、個別に補完的な指導を行う。授業形態は、演習とする。アクティブラーニングとして振り返り、レポート等を取り入れる。</p>					
ディプロマ・ポリシーとの関係	<p>本演習は、教育学部のディプロマ・ポリシーに掲げる「5. 教育実践力を身につけている」「6. 教科・教職に関する基礎的・応用的知識を身につけている」を育成する科目として配置している。</p>					
授 業 計 画	<p>教職実践演習は以下のとおりに実施する。</p> <p>第1回：河原国男・渡邊耕二・福田亘博（学部長）（10月5日（火）3限目）</p> <p>オリエンテーションー教職実践演習の進め方について説明する。ついで、教員の資質・能力についての講話を聞き、その内容を踏まえて、本演習の到達目標に対する自己点検・達成度評価等を今まで作成してきた履修カルテを用いて確認・整理する。特に、教員として求められる資質・能力に対して、不足点を明らかにし、今学期中にどのように改善するか、具体的にレポートに取りまとめて提出する。（目標(1), (2), (3), (4), (5)）</p> <p>第2回：河原国男（10月*日（火）3限目）</p> <p>本県等が求める教師像と関連づけながら各自が目指す教師像を明らかにするとともに、その所見に基づき、新学期初めの教室場面を想定して、子どもたちへの自己紹介のロールプレイングを行う。その上で、その成果と改善点等について、レポートとして提出する。（目標(1)）</p> <p>第3回：有嶋 誠（10月*日（*）*限目）</p> <p>保護者・住民との人間関係づくりについての講話を踏まえグループ討議を行い、現状と課題について確認を行いレポートとして提出する。（目標(1), (2)）</p>					

	<p>第4回：城戸佐智子（10月*日（火）3限目） 幼児教育の在り方や幼児の発達についての講話を踏まえ、現状と課題・解決策等についてレポートとして提出する。（目標(3)）</p> <p>第5回：村端佳子（11月*日（火）3限目） 小学校英語教育の現状と課題。教科としての「英語」が小学校に導入されることで、教員にはどのような英語力が求められているか。またどのように準備すべきか。授業前に配布した課題を基に授業を行い、レポートとして提出する。（目標(4)）</p> <p>第6回：外部講師（11月*日*）*限目） 勤務規律についてと教員のメンタルケアのあり方に関する講話を踏まえ、将来教員として採用された後の情報としてレポートにとりまとめ提出する。（目標(1)）</p> <p>第7回：中原邦博（11月*日（火）3限目） 学級経営案づくりに関する講話を基にグループ討議を行うとともに、教育実習における経験や現職教員の実践報告を踏まえて、学級経営に携わる担任としての資質・能力についてレポートにとりまとめ提出する。（目標(3)）</p> <p>第8回：外部講師（***）（12月*日（*）*限目） 生徒指導・教育相談と教員の役割に関する講話を踏まえ、教育実習における経験を行い、改善点等あればレポートにとりまとめ提出する。（目標(3)）</p> <p>第9回：安東末廣（12月*日（火）3限目） 障害児のいる学級づくりに関する講話を踏まえ、現状と課題、解決方策等をレポートとして提出する。（目標(5)）</p> <p>第10回：渡邊耕二（12月*日（火）3限目） 指導案作成に関する講話を踏まえ、教育実習等の経験や振り返りを行い、さらにグループ討議を行い、自分の改善点等を明確にする。（目標(4)）</p> <p>第11回：日高まり子（12月*日（火）3限目） 感性を育む音楽の教科および保育内容の指導力に関する講話を踏まえ、自己課題を明確にし、今後、人間性を培う学びについてどのように取り組んでいくかをレポートとして提出する。（目標(4)）</p> <p>第12回：坂倉真衣（1月*日（火）3限目） 環境教育、持続可能な開発のための教育（ESD）についての講話を踏まえ、自分の改善点等を明確にし、幼児教育や総合的な学習の時間において取り組める環境教育を構想しレポートとして提出する。（目標(5)）</p> <p>第13回：外部講師（***）（1月*日（*）*限目） 学修指導要領においてICT活用と授業づくりが明記されていることから、宮崎県におけるICT教育の現状と課題を知り、今後の自分のICT教育における可能性を理解する。（目標(3),(4)）</p> <p>第14回：外部講師（1月*日（火）3限目） 宮崎県における教員採用試験合格後の「新規採用教員の心構えと初任者研修」について講話を踏まえ、自分の教員としての素養について振り返りを行い、不足点等を明確にする。（目標(1),(2),(3),(4),(5)）</p> <p>第15回：河原国男・渡邊耕二・福田亘博（学部長）（2月*日（火）3限目） 第1回目の振り返りで、教員としての資質・能力として、特に不足する点を明確にし、如何に改善するかを確認・整理している。15回目では、教員の資質・能力に関する講話を聞き、その内容を踏まえて、特に第1回目で整理・確認した不足点に対してどのように改善(努力)したか等をレポートに取りまとめて提出する。また、履修カルテを完成させる。（目標(1),(2),(3),(4),(5)）</p>
履修条件・注意事項	受講者数： 1)最大限50人（受講者数については、入学後のコース選択の結果により変動する） 2)本授業科目の趣旨並びに授業効果を確保する観点から、演習形式の授業では、必要に応じて最大限10人ずつの5グループ編成を基本とする。

教員の連携・協力体制	演習の講師は、教職担当河原教授と教科担当渡邊教授を中心に授業計画を作成し、教職課程の履修履歴を把握しているアドバイザー教員の参画と学校現場の視点を取り入れる観点から教育委員会指導教諭や現職教諭の協力を得て実施する。
学生に対する評価	<p>レポート・自己点検シート・履修カルテ（100%）</p> <p>なお、レポート等の提出物へのフィードバックについては、以下の方法等による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コメントを記載して返却する。 ・授業またはオフィスアワーに、口頭で行う。 ・答案例を配布する。
時間外の学習について	毎回の講義では、事前学修として、講義前に配布されたプリントや指示された教科書・参考書を読み、重要な個所についてマークするなど事前に把握・勉強しておくこと。また、事後学修として、講義で学んだことはカラーペン等でマークし、さらに板書等を書きこみ、要点等を整理して一冊のノートにまとめること。また、毎週土日に必ず振り返りを行い、不足する知識や技能は確認の上、必ず補うこと。また、今までの授業との関連性についても常に把握・理解しておくこと。
テキスト	各担当教員が用意する資料を使用（学生はファイルして保管）
参考書・参考資料等	<p>『教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について』（中教審答申 平成24年8月）</p> <p>『生徒指導提要』（文部科学省 平成22年3月）</p> <p>『小学校学習指導要領（平成29年告示）』『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編』</p> <p>『幼稚園教育要領（平成29年告示）』『幼稚園教育要領（平成29年告示）解説』</p> <p>『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説』（各教科、領域等）</p>
担当者からのメッセージ	4年間の総決算であることを自覚し、不足している知識・技能を補う努力をすること。また、教員としての責任に鑑み、常に真剣に取り組むこと。
オフィスアワー	<ul style="list-style-type: none"> ・河原国男：水曜日13：00～14：30 <p>その他の日時は、メール等でアポイントを取って来室すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渡邊耕二：木曜日16：20～17：15 ・福田亘博：オフィスアワーは設定していないので、予めアポイントを取って来室すること。 ・その他の担当教員について、各教員のオフィスアワーを確認の上、アポイントを取って来室すること。